

兼 第39回雫石ジュニアアルペンスキー大会

T C M 資 料

1. 会場・コース・種目

雫石スキー場、サンシャインコース、GS・SL種目（SLのみ2本レース）。

2. 選手受付・ビブ配布

大会当日、スキーセンターにて7:40から受付。必ずチーム代表者が受取る事。ビブ、ドリンク。

GSの1～5組、SLの1～3組は赤ビブとし、GSの6～10組、SLの4～6組は黒ビブとする。

受付時に健康観察表をチームごとに提出すること。当日受付に空用紙も準備するが持参する事。

3. リフト券販売、リフト運航時間

大会当日、7:45から山麓駅内チケット売り場で販売する。

競技役員8:10、スタートの早い選手は8:15から乗車可能。スタートの遅い選手は後から乗車する事。

4. アップバーン

大会専用アップバーン、ポールセットはありません。クリスタルコースでアップができますが、8:30からは一般営業が開始されるので、スピードの出しすぎに注意すること。

5. スタート順・方法（プログラム参照）

1組からスタートし、SLの2本目は各組15番リバースとする。

GSは発信音、SLはスタート合図員の「ディ・ゴー」の合図により10秒以内にスタートすること。

インターバルは約30秒間隔とする。ジュリーの判断によりインターバルをあける場合もある。

6. ポールセット

GS・SLともにシングルゲートとしφ27ミリを使用する。（第1旗門、最終旗門、デルフトゲートを除く）

SLはオープンゲートはシングルポールとし、ストレートやヘアピンゲートはダブルポールとする。

7. コースインスペクション時間、方法（プログラム参照）

マスク必着、ビブを着用の上、上からデラパージュで行うこと。GS20分間、SL30分間。

8. コース整備

随時行い、コース状況によりレースを中断する場合がある。

9. 途中棄権

途中棄権者は、近くの競技役員にはっきりと意思表示を行い、コース脇をゆっくり移動すること。

10. スイッチバック

GSについては危険防止のため禁止とする。チームキャプテンは必ず選手に伝える事！！

SLについては、ゴールする意図がある場合は認める。ただし、次の滑走者に追い越された場合、危険と判断される場合や時間が掛かり過ぎる場合は、ジュリーや競技役員の判断で中止させる場合がある。※スイッチバックは「シングルポールスラローム競技」のルールを採用する。

※ SL競技について、1本目にDF（途中棄権）やDQ（失格）になった選手も、2本目にオープン参加で滑ることを許可する。滑走順は1～3組の選手は3組の2本目終了後、4～6組の選手は6組の2本目終了後とする。滑走する意図のある選手は、ビブを返却せず、2本目インスペクションに参加する事。必ずチームキャプテンの確認を取る事。

11. ゼッケン回収

レース終了後、必ずフィニッシュエリアの回収袋に返却すること。あらかじめ棄権する場合は競技開始前に受付、フィニッシュハウスに報告の上返却すること。途中棄権者も必ず返却する事。

12. 成績表、表彰式

仮発表タイムは、放送及びゴールエリアに掲示する。公式成績表は当スキー連盟HPに掲示する。コロナ感染症対策のため閉会式（表彰式）は行わない。入賞者へは後日賞状をチームごとに郵送する。

13. その他の注意（補足）

- 1 スタートにおける点呼は約10分前に行ないます。スタートまでの移動にも注意してください。
- 2 棄権者がある場合は繰り上げスタートするため、スタート時間が早まる可能性があります。
- 3 スタートエリア、フィニッシュハウス内には監督、コーチの立ち入りを禁じます。
- 4 クラッシュヘルメットを必ず着用してください。ネックウォーマーの上からのあごひも不可。
- 5 サポーターについて、コース係の指示に従いコース整備を兼ねて降りてください。（状況次第）
- 6 フィニッシュエリア内では、一旦停止後スキーを脱がないですぐにエリア外に出てください。
- 7 競技時間を変更する場合、場内放送、館内放送等で随時連絡するのでご注意ください。
- 8 当日は一般営業もありますので、スピードの出しすぎには十分注意ください。
また、スタート・フィニッシュ地点へのごみの投げ捨てや、一般のお客様の迷惑になるような行為をしないよう注意願います。
- 9 選手の荷物について、基本的には車に置くこととし、レストランや山麓駅内に放置しないこと！
スキーセンター奥に控室を用意しましたが、車に置くことが出来ない場合のみとする。
また、貴重品の管理は各自で行い、スキー場及び当連盟では一切の責任は負わない。
- 10 大会のスムーズな運営に関係各位の御協力をお願いします。

14. コロナ感染症対策について

- ・大会参加前、当日、参加後も検温など体調管理を行ってください。大会後でもコロナに感染した場合は、大会事務局まで必ず連絡してください。体調に不安がある場合は、自粛してください。
- ・タイムテーブル、使用コース等について、県内外から多くの選手が参加する中、雫石スキー場様との協議・ご協力により、競技開始時間や使用コースを決定しています。コロナ渦での大会運営にご理解・ご協力ください。また、必ず雫石スキー場様の感染対策に従ってください。
- ・レース中、アップ中以外はインスペクション中も含め必ず常時マスクを着用してください。
- ・スタート付近、ゴール付近でも1～2m程度の対人距離を確保し、密に注意し必ずマスクを着用してください。また換気対策のため、スタートテントは設置しません。
- ・受付、スタート、ゴールハウスでも予備マスクを準備しています。必要な方はご利用ください。
- ・使用したマスクや使ったティッシュペーパー等は、必ず各自で管理し処理してください。
- ・参加選手だけではなく、スキー場スタッフ様や競技役員も感染リスクがある中、大会運営に御協力いただいています。開会式や表彰式の中止、TCMの中止などコロナに伴う経費節減対策にもご理解、ご協力願います。

※SAJ新型コロナウイルス感染対策ガイドラインを熟読し、他人に移さない、他人から移らないように、皆さんで対策を徹底してください。